

「緑の雇用」事業林業作業士(フォレストワーカー)集合研修

林業就業者は事業体に就職し、当該事業体における「緑の雇用」研修生として選定されますと、職場では実地研修(OJT:事業体の業務を通じて行う研修)を行い、職場を離れては集合研修(資格取得講習等)に参加し、技術や資格を取得していくことができます。当研修は、伐倒等の林内作業技能者の育成に向け安全かつ効率的な作業を行うための3年間の基本的な研修であり、今回は県内認定事業体から47名の参加者がありました。

平成30年度 フォレストワーカー集合研修日程

研修区分	研修名	修了者数	期間	実日数	場所	
FW 1	東部	前期	11 名	6/26～7/6	15 日	雲南市木次町 木次林業総合センター外 雲南市、出雲市外
		後期	(8 事業体)	10/1～10/9		
	西部	前期	8 名	7/17～7/27	15 日	邑智郡川本町 邑智郡森林組合外 大田市外
		後期	(4 事業体)	10/15～10/22		
FW 2	東部	前期	11 名	6/11～6/15	10 日	雲南市木次町 木次林業総合センター外 雲南市木次町 木次林業総合センター外
		後期	(6 事業体)	9/10～9/14		
	西部	前期	3 名	6/18～6/22	10 日	邑智郡川本町 邑智郡森林組合外 大田市 大田市森林組合外
		後期	(4 事業体)	9/18～9/25		
FW 3	全県	前期	14 名	7/9～7/13	16 日	雲南市掛合町 飯石森林組合外 雲南市、出雲市外 飯石郡飯南町 具有林外
		中期	(11 事業体)	10/26～11/2		
		後期		11/5～11/9		



FW1:開講式



FW1:普通救命講習



FW1:機械整備実習(チェーンソー)



FW1:安全な造林作業



FW1:安全な伐倒作業



FW1:安全な造材・集材作業



FW2:車両系林業機械(走行集材)特別教育



FW2:GPS測量の方法(実習)



FW2:造林作業における省力化



FW2:間伐作業における省力化



FW2:かかり木等処理の進め方



FW3:簡易架線集材装置等運転特別教育



FW3:車両系高性能林業機械のメンテナンス



FW3:効率的な高性能林業機械の使い方



FW3:安全な路網開設・維持管理



FW3:安全な素材生産作業の確認